



平成 20 年 10 月 17 日

各 位

会 社 名 参 天 製 薬 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 兼 C E O 黒 川 明
(コード番号 4536 東証・大証第 1 部)
問 合 せ 先 : コ ー ポ レ ー ト ・ コ ミ ュ ケ ー シ ョ ン グ ル ー プ グ ル ー プ マ ー ケ ッ ター 高 須 和 朗
(T E L 0 6 - 6 3 2 1 - 7 0 0 4)

緑内障・高眼圧症治療剤「タプロス点眼液 0.0015%」の製造販売承認を取得

参天製薬株式会社(本社:大阪市東淀川区)は、平成 20 年 10 月 16 日付で、厚生労働省より緑内障・高眼圧症治療剤「タプロス点眼液 0.0015%」(一般名:タフルプロスト)の製造販売承認を取得しましたので、お知らせいたします。

「タプロス点眼液 0.0015%」は、原薬を旭硝子株式会社(本社:東京都千代田区)が製造し、当社が製剤化および開発を行った、プロスタグランジン F2 α 誘導体としては国産初の緑内障・高眼圧症治療剤です。国内で実施した臨床試験において強力かつ安定した眼圧下降効果が認められました。また、加えて新薬段階での臨床試験としては初めて正常眼圧緑内障患者さんに対する有効性も検証された薬剤です。

緑内障は、眼圧の上昇などによって視神経が障害されて視野欠損が進行し、放置されると最悪の場合、失明に至る病気であり、眼疾患による視覚障害(視力低下、失明)の主な原因となっています。緑内障の視神経障害および視野障害は、基本的には進行性で非可逆的であるため、早期発見および早期治療が重要です。治療方法の基本は、日本人に多い正常眼圧緑内障を含め、眼圧の下降および長期にわたるコントロールです。

参天製薬では、現在数種類の緑内障治療剤を既に販売しておりますが、今後「タプロス点眼液 0.0015%」が製品ラインナップに加わることで、より多くの治療の選択肢を医療の現場に提供でき、患者さんの QOL(生活の質)向上に貢献できることを期待しています。

<概 要>

販売名	タプロス点眼液 0.0015%
一般名	タフルプロスト
剤型	水性点眼剤
効能・効果	緑内障、高眼圧症
用法・用量	1回1滴、1日1回点眼する
保存方法	室温保存

特徴:

- ・ 現在、第一選択薬として最も多く使用されているプロスタグランジン F2 α 誘導体の緑内障・高眼圧治療剤に分類されます。
- ・ ぶどう膜・強膜流出経路からの房水流出を促進し、強力かつ安定した眼圧下降作用を示します。
- ・ 日本人に多い正常眼圧緑内障患者さんにおいても確実な眼圧下降作用が認められています。
- ・ 視神経乳頭近傍の網膜動脈の血流速度および網膜組織血流量の増加作用が認められています。
- ・ 重篤な副作用は、眼局所・全身ともに認められていません。
- ・ 製剤は室温で3年間安定です。

以上